

故・小泉秀雄先生の野帳 (3)

横内 文人*

The field books of the late Mr. Hideo Koidzumi (3)

Fumito Yokouchi

No.16. 1920 (大正9年度)

大正9年8月7日 木曾駒ヶ岳登山 伊那町より登る。午後2時伊那町発。伊那一内の萱間。

オトコヨモギ、ヨモギ、ヤクシソウ、コウゾリナ、ノイバラ、マルバサンキライ、スミレ、コマツナギ、ウツボグサ、カワラマツバ、カナビキソウ、ヤマハタザオ、スズサイコ、クルマバナ、メドハギ、ササクサ、ヨメナ、タンポポ、クララ、オトギリソウ、ツユクサ、タケニグサ、ヘビイチゴ、ジシバリ、オミナエシ、ニガイチゴ、マツムシソウ、ワレモコウ、ワラビ、クサボケ、ミヤコグサ、テリハノイバラ、ノアザミ、アキカラマツ、アリノトウグサ、トダシバ、センキュウの一、ゲンノショウコ、ヒヨドリバナ、アキカラマツ、シケシダ、ショリマ、カワラナデシコ、イヌザンショウ、ニシキギ、イヌツツジ、ノコギリソウ、ニガナ、ニシキゴロモ?、ルリトラノオ、チャヒキ、クヌギ、ホソバヤマハハコ、ウツギ、クワ、アイズシモツケ?、オカトラノオ、キスゲ、カワラナデシコ、ニガナ、ヤマオダマキ、ネジバナ、ススキ、リンドウ、ツルウメモドキ、ホタルサイコ、シバ、タムラソウ、ヤハズグサ、シシガシラ、ボタンヅル、スズメノヒエ、ヌカボ、フジキ、シオデ、シラカンバ、ヒルガオ、クロウメモドキ、コバギボウシ、ジンヨウイチヤクソウ、

途中、赤松、落葉樹の林多し。コマユミ、ヤマノイモ、ノビル、サナエタデ? (ハルタデ?) 赤紅の花なり、ジシバリ、アレチノギク、ヤブマメ、クサフジ、アカネ、カモジグサ、ゲンナイフウロ、ミヤコグサ、クズ、イタドリ、フジ、ソヨゴ、ガマズミ、ミツバアケビ、ハギ、スギナ、イヌドクサ、コアカソ、キンミズヒキ、カワラハハコ、ウド、アカツメクサ、ヤマグワ、アキグミ、カワラサイコ、エノコログサ、ホソベンカワラヨモギ、マツムシソウ、チダケサシ、ボタンヅル、オニグルミ、アブラガヤ、イ、ミヤマ

シシウド、チゴザサ、ミゾソバ、シロヤナギ?、キツネノボタン、ウマノミツバ、クサノオウ、イヌチョロギ、ヨツバムグラ、コウヤワラビ、アカソ、ウコギ、ノビル、メヒシバ、マツカサススキ、コウガイゼキショウ、コケオトギリ、アキノキリンソウ、クマヤナギ、イヌコリヤナギ、イワガネゼンマイ、ゼンマイ、エゾセンキュウ?、ノブドウ、ノブキ、クジャクシダ、ハンノキ、タマアジサイ、ヤマアワ、ヒメジョオン、キリンソウ、ヤマブキ、イヌタデ、

内の萱に入る。ソバナ、ヤブカンゾウ、ヤマカモジグサ、ヤマオダマキ、ノダイオウ、ガマ、セリ、ヤマハンノキ、ネナシカズラ、トカチヤナギ、カワヤナギ、ヤシャブシ、ツリガネニンジン、ヒメノガリヤス、オオダイコンソウ、トモエソウ、アケビ、キリンソウ、ホタルブクロ、ママコノシリヌグイ、クマヤナギ、

右、駒ヶ岳牧場道、登りにかかる。ヘクソカズラ、イボタノキ、ヤマブキ、リュウノウギク、アイズシモツケ、ママコナ、ノリウツギ、シロダモ?、ズミ、オオカメノキ、ガマズミ、コケオトギリ、ムラサキシキブ、マルバサンキライ、サワフタギ、ヒメノガリヤス、ハシバミ、ウリノキ、カラマツ、リョウブ、イヌコリヤナギ、オトコヨモギ、シラカンバ、キジムシロ、ママコナ、オトギリソウ、イヌザンショウ、ヌルデ、クリ、ノイバラ、リョウブ、カワラマツバ、ヤマブキ、タラノキ、コメツガ、ネズミサシ、ソバナ、イボタノキ、クズ、ハギ、バイカウツギ、ノブドウ、ヤマハハコ、ヤマボクチ、キクバドコロ、ギボウシ、ヤマナラシ、オヒョウ、キリンソウ、ヤマブキショウマ、タチツボスミレ、タケニグサ、ヤブジラミ、ハコツツジ、シロトダシバ、ヒメスゲ、ツガ、コメツガ、ミズナラ、ノブキ、ナワシロイチゴ、トウヒ、ヌスビトハギ、シオガマ、タチコゴメグサ、ウシノケグサ、イヌヨモギ、アカバナ、ノチドメ、

小だる、大だるの間は、モミ、サワラ、ヒノキ、ツガ、トウヒ、シラビソ、カラマツ、トチノキ、ブナ、ナラ、カツラ。

* 横内文人 〒399-7402 松本市会田 110

8月8日 牧場発、午前6時。

リョウブ、ヤマブドウ、ワラビ、ソバナ、モミ、ハンゴンソウ、トリカブト、カツラ、アカモノ、イタヤカエデ、ハシバミ、ヒカゲノカズラ、マンネンズギ、ヤマウルシ、メイゲツカエデ、ニガナ、オオカメノキ、アカカンバ（カバザクラ）、ウメバチソウ、マイヅルソウ、ズミ、バッコヤナギ、ヌルデ、ヨモギ、ヒメノガリヤス、オトギリソウ、ボタンヅル、ニガナ、ママコナ、タチコゴメバナ、ヤマハハコ、リンネソウ、ノリウツギ、リュウノウギク、シロバナノヘビイチゴ、ミズナラ、ミヤマタタビ、キンミズヒキ、ウリカエデ、アキノキリンソウ、ノイバラ、マツムシソウ、キバナノヤマオダマキ、コウゾリナ、ゲンショウコ、ミヤマヘビノネゴザ、ヤブジラミ、タニタデ、トチノキ、トキワハゼ、オオヤマフスマ、アカバナ、オオバコ、アキノノゲシ、ツルニンジン、一マンテマ、マユミ、タラノキ、イケマ、ヒヨドリジョウゴ、コナスビ、

大だる。ツルネコノメ、ミゾホオズキ、キツリフネ、ニガイチゴ、シナノキイチゴ、ヤマニガナ、オオバノヨツバムグラ、エゾノヨツバムグラ、タラノキ、コミヤマカタバミ、サワギク、センボンヤリ、オヤリハグマ（ヤブレガサ？）、ヒロハノドジョウツナギ、タケシマラン、

大だる開きより尾根にかかる。木立多く、枯死す（焼けて）。ツガ、シラカンバ、ブナ、モミ、トウヒの混交林なり。ヌカボ、イワニガナ、ウド、ニワトコ、ヤマハハコ、ウツボグサ、ナナカマド、マイヅルソウ、シラビソ、セリバシオガマ、ダケカンバ、サラサドウダン？、ミヤマシグレ、ミネカエデ、イヌシデ、ゴゼンタチバナ、ツルツゲ、スノキ、カニコウモリ、（伊那側は林木疎林するも、木曽側は密林、昼なお暗し、その分水嶺上より判然区別せらる）。イワカガミ、キソチドリ、ツルツゲ（実）、セリバシオガマの大群落、オサバグサ、ホザキイチヨウラン、フタバラン、ホソバノトウゲシバ、コウヤノマンネンズギ、スノキ、カニコウモリ、ツガ、トウヒ、ムラサキヤシオツツジ？多し、シラネワラビ、ミヤマワラビ、ツバメオモト、ユキザサ、トゲゴヨウイチゴ、タカネザクラ、コマガタケスグリ、ウラジロカンバ、スノキ（オオバスノキならん）、ヒメタケシマラン、コイワカガミ、ヒカゲノカズラ、ゴゼンタチバナ、ダケカンバ、クロツリバナ（ムラサキツリバナは、現在の処千島に産するを知らるをあるのみ）、

針葉樹帯上部界、灌木帯に近づく。ウラジロナナカマド、コバイケイソウ、オオバスノキ、ゴヨウイ

チゴ、タカネザクラ、アキノキリンソウ、クロツリバナ、ミネカエデ、ダケカンバ、トウヒ、シラビソ、オオシラビソ、ユキザサ、オサバグサ、コケモモ、ヒメイチゲ、ホツツジ、セリバシオガマ、オクヤマワラビ、オヤマリンドウ、モミジカラマツ、ハリブキ、ミツバオウレン、ナナカマド、オオバユキザサ、コバイケイソウ、エゾシオガマ、ミヤマワラビ、ハリスゲ、ミヤマオトギリ、ヒメスゲ、タカネザクラ、灌木帯（ハイマツ出ず）。ダケカンバ、ハイマツ、オオバスノキ、クロツリバナ、ウラジロナナカマド、タカネザクラ、ミヤマホツツジ、

駒ヶ岳に向かう。シロバナシャクナゲ、ハイマツ、シラビソ、コケモモ、イワツメクサ、ウラシマツツジ、ガンコウラン、イトキンスゲ、

帰る。ウシノケグサ、イワツメクサ、ウラシマツツジ、ミヤマキンバイ、トウヤクリンドウ、イワスゲ、シロバナシャクナゲ、ハリスゲ、モミジカラマツ、コガネイチゴ、ゴゼンタチバナ、マイヅルソウ、ヒメタケシマラン、ミヤマナナカマド、ナガバスノキ、ズダヤクシュ、クロクモソウ、コスギラン、オオヒョウタンボク、ヒロハノコメススキ、

崖崩れ。ツガザクラ、アオノツガザクラ、ミヤマダイコンソウ、ミヤマタネツケバナ、ミヤマゼンゴ、イワカガミ、ウラジロナナカマド、オオバショリマ、モミジカラマツ、ダケカンバ、イワツメクサ、クロウスゴ、コガネイチゴ、

ハイマツ焼け跡。ミツバオウレン、コガネイチゴ、クロウスゴ、ヒメタケシマラン、

昼食。午後1時10分。将棋小屋を発す。ミヤマヤナギ、イワツメクサ、イワカガミ、ガンコウラン、ミヤマキンバイ、トウヤクリンドウ、ヒメスゲ、コケモモ、タカネニガナ、ウシノケグサ、タカネツメクサ、イワウメ、ミヤマダイコンソウ、チングルマ、コメススキ、ウサギギク、アキノキリンソウ、ミネズオウ、コイワカガミ、ヒメクワガタ、キバナシャクナゲ、アオノツガザクラ、ミヤマズメノヒエ、ハイマツ、ウラジロナナカマド、ハクサンボウフウ、ミヤマホツツジ、コケモモ、オヤマリンドウ、コバイケイソウ、クロウスゴ、シロバナシャクナゲ、ゴゼンタチバナ、

上部まで一面のハイマツ帯なり。ミヤマハンノキ、ミヤマダイコンソウ、イワスゲ、トウヤクリンドウ、シラビソがハイマツ林中に頂上まで1本2本点在せり。

道2分ず。右へ馬の背を経て□□、左へ農ヶ池畔より本岳。コバイケイソウ、エゾシオガマ、ウラジ

ロナナカマド、オオバショリマ、ツマトリソウ、ヨ
ツバシオガマ、ミヤマコウゾリナ、タカネヨモギ、
ハクサンイチゲ、ミヤマチドリ、キバナノコマノ
ツメ、ミヤマヌカボ、オンタデ(タカネイタドリ)、
ムカゴトラノオ、ミヤマキンボウゲ、

農ヶ池。イトキンスゲ、ミヤマキンボウゲ、ミヤ
マリンドウ、ミツバオウレン、ミヤマキンバイ、チ
ングルマ、モミジカラマツ、ミヤマイ、コバイケイ
ソウ、イワスゲ、イワカガミ、クロユリ、イワヤナ
ギ?、ミヤマヤナギ、ヒメイワショウブ、ミヤマア
ケボノソウ、コメススキ、タカネヨモギ、ガンコウ
ラン、タカネスイバ、タカネトリカブト(タカネブ
シ)、コバイケイソウ、タカネイタドリ、コタヌキ
ラン?(クロボスゲ?)、ヒロハミヤマヌカボ、チ
シマギキョウ、ミヤマウスユキソウ。

8月21日 富士登山。北口(吉田口)浅間神社
より(4p.省略)。

大正9年8月26日 白馬山登山。一行10人。
大町小森区署長大沢謙治氏外2名の署員、人夫3名、
巡視1名。丸山氏(頂上巡視)小屋にあり。

コケスギラン、マルバスギカズラ、ミヤマハナワ
ラビ、ミヤマベニシダ、アオチャセンシダ、オクヤ
マワラビ、ミヤマネズ、タカネソモソモ、ミヤマホ
ソイチゴツナギ、チシマザサ、オオウシノケグサ、
ミヤマイチゴツナギ、チシマガニツリ、ミネノガリ
ヤス、オクヤマガヤ、ヒゲガリヤス、オニノガリヤス、
オオシバスゲ、コタヌキラン、ミヤマカンスゲ、タ
テヤマスゲ、タカネナルコスゲ、オノエスゲ、ミヤ
マカワズスゲ、ヒゲハリスゲ、タカネズメノヒエ、
クロミゼキショウ、ミヤマツメクサ、ミヤマミミナ
グサ、ヒメアキカラマツ、タカネトリカブト、クモ
イナズナ、クモマダサ、ヒメウメバチソウ、コウメ
バチソウ、タイツリオウギ、オオヤマカタバミ、オ
オシナノオトギリ、ミヤマミズキ、イブキゼリ、ウ
ラシマツツジ、ユキワリソウ、タチリンドウ、チシ
マセンブリ、オノエリンドウ、タテヤマウツボグサ、
クロバナヒキオコシ、キバナシオガマ、ヒメコゴメ
グサ、ハクサンオオバコ、ミヤマムカシヨモギ、ハ
ナシノブ、タマスゲ、アキノタムラソウ、ヤマゼリ、
エゾオオセンキュウ、カセンソウ、タムラソウ、キ
セワタ、アブラススキ、ネナシカズラ、チョウジギ
ク、ホッスガヤ、ヤマアワ、キジカクシ、シロトダ
シバ、ムシャリンドウ、リンドウ、

細野を通る。下にアカマツ、上にサワラ(白馬

の頂上近く、大池にもあり)、モミ、ツガ、ネズコ、
シンパク(八方岳など)、ズミ、アマニュウ、ミヤ
マシシラン、ムラサキボタンヅル、

二股に帰る。フジテンニンソウ、オオシナノオト
ギリ、ヤマカモジグサ、ホオノキ、ユズリハ、ジャ
コウソウ、ブナ、トガクシトウダイ、シロバナシャ
クナゲ、ウサギシダ、イワシモツケ、ヒメジョオン、
カラハナソウ、

上にカラマツ、シラビソ、ゴヨウマツあり、ネズ
コ、コメツガ、サワラの混交林、下にアカマツ、オ
ヒョウ、オオイタドリ(多し)、

堰堤2ヶ所あり、1. 高さ3間、長さ14間、2(上
流)。高さ5間、長さ23間あり、

小屋を立つ。シシガシラ、キツネヤナギ、マルバ
サンキライ、タニゼリ、レイジンソウ、

側道に入る。ムカゴイラクサ、ミヤマベニシダ、
トチバニンジン、ヤマシャクヤク、コミネカエデ、
テングクワガタ、サイハイラン、ヒメシラスゲ、

本道に入る。ミヤマニガウリ、テンニンソウ、タ
ニセリモドキ、ダイモンジソウ、フキユキノシタ、
オオヤマカタバミ、ミヤマミズキ、ツルニンジン、
クルマバソウ、シラネアオイ、

白馬尻に入る。オニノガリヤス、テツカエデ、オ
オヤマカタバミ、ミヤマミズキ、キンチャクスゲ、
ミヤマトウバナ、ヤハズハンノキ、ミヤママンネン
グサ、サラシナショウマ、

葱平。ミヤマシシウド、ホタルブクロ、ヒメノガ
リヤス、ヒメアキカラマツ、ミヤマムカシヨモギ、
オタカラコウ、オクヤマガヤ、ダイモンジソウ、イ
ノデ、オクヤマワラビ、オオカサモチ、コウゾリナ、
ミネノガリヤス、タカネニガナ、リンネソウ、スギ
カズラ、

小屋発。タカネシオガマ、イトキンスゲ、クロユリ、
ミヤマコウゾリナ、ガンコウラン、アカモノ、メイ
ゲツソウ、イブキトラノオ、

杓子裏。ヒメイワカガミ、ナンキンコザクラ、チ
シマガニツリ、イワイチョウ、チングルマ、ハクサ
ンオオバコ、ウサギギク、ミヤマキンボウゲ、ダイ
モンジソウ、タカネタンポポ、ミヤマタネツケバナ、
ミヤマキンバイ、オクヤマワラビ、シラネワラビ、
マイヅルソウ、ゴゼンタチバナ、ツマトリソウ、タ
ケシマラン、コガネイチゴ、クロウズゴ、ミヤマヘ
ビノネゴザ、

ヤリ裏。ミヤマツツジ、シロウマアカバナ、ミヤ
マアワガエリ、タカネタンポポ、ジンヨウスイバ、
ミヤマキンボウゲ、クロクモソウ、ミヤマゼンゴ、

アキノキリンソウ、ミヤマコメススキ、ヒメクワガタ、ムカゴトラノオ、ウサギギク、イワツメクサ、ウルップソウ、ミヤマアズマギク、シロバナミヤマアズマギク、ミヤマアケボノソウ、タカネカニツリ、タカネソモソモ、タカネコメススキ、

小檜。タチリンドウ、オクヤマリンドウ、ヒメセンブリ？、チシマツメクサ、タカネツメクサ、コバノツメクサ、チシマセンブリ？、クモイナズナ、アオチャセンシダ、タカネカニツリ、コバノツメクサ、ヒメセンブリ、ミヤマヒカゲノカズラ、ヒメコメススキ、エゾクラマゴケ、シロウマハタザオ？、トガクシデンダ、チシマツメクサ。

29日。水汲むを眺む。ツクモグサ、オヤマノエンドウ、チシマギキョウ、イトキンスゲ、ミヤマホソイチゴツナギ（水汲む所にあり、細きもの1尺）、ムカゴトラノオ、ムカゴユキノシタ、シロウマナズナ、タカネニガナ、イワベンケイ、ミヤマリンドウ、トウヤクリンドウ、ミヤマアケボノソウ、タカネノガリヤス、ヒロハノコメススキ、コメススキ、ミヤマダイコンソウ、シロウマズゲ、

絶頂。アキノキリンソウ、ミヤマネズ、シンパク（離山にあり）、ハナシノブ（清水平にあり）、

29日小屋発。イチョウガ原。イワイチョウ、ハクサンオオバコ、ヒメクワガタ、

裏旭岳。ウラシマツツジ、クロマメノキ、コメバツガザクラ、コマクサ、イワイチョウ、タカネヨモギ、ヒメイワショウブ、イワキリンソウ、ミヤマリンドウ、ミヤマコウゾリナ、ヒメイワカガミ、イワタデ、ウラシマツツジ、ガンコウラン、ツガザクラ、アオノツガザクラ、ネバリノギラン、コメススキ、ミヤマダイコンソウ、コケモモ、トウヤクリンドウ、コメバツガザクラ、タカネコウボウ、キバナシャクナゲ、タカネタンポポ、ハクサンイチゲ、クモマスズメノヒエ、チングルマ、ヨツバシオガマ、ミヤマダイモンジソウ、イトキンスゲ、イワオウギ、クモマダサ、ミヤマヤナギ、ヒメイワショウブ、ミヤマキンボウゲ、ハイマツ、ミヤマハンノキ、イワイチョウ、イブキゼリ、コウメバチソウ、ナンキンコザクラ、ウメバチソウ、ムカゴトラノオ、ヒゲノガリヤス、シロウマアカバナ、クロクモソウ、コアカバナ、タカネトウヒレン、ミネズオウ、ハクサンコゴメバダサ、ミヤマクワガタ、ヒメクワガタ、イワオトギリ？、タカネスイバ、ミヤマタネツケバナ、キバナシャクナゲ、ハクサンボウフウ、イワオウギ、タカネタンポポ、イワタデ、チシマギキョウ、エゾシオ

ガマ、ハクサンフウロ、イブキトラノオ、オヤマリンドウ、アカモノ、ミヤマホツツジ、クロウスゴ、ニガナ、メイゲツソウ、

小旭岳。キジムシロ、ハクサンオオバコ、タテヤマキンバイ、ミヤマキンバイ、ヒゲガリヤス、ミヤマリンドウ、キバナノコマノツメ、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、オヤマリンドウ、シロバナシャクナゲ、ホソバヒメイチゲ、アカモノ、コメバツガザクラ、オオバスノキ、タカネナナカマド、ミヤマナナカマド、ゴゼンタチバナ、ミヤマゼンゴ、ノウゴイチゴ、ミヤマハンノキ、コガネイチゴ、シコタンソウ、ウシノケグサ、ホソバツメクサ、イワツメクサ、ニガナ、コバイケイソウ、ハナヒリノキ、オオヒョウタンボク、ベニバナイチゴ、コマクサ、チシマニンジン、リンネソウ、ツマトリソウ、イワイチョウ、ハクサンオオバコ、ハクサンコザクラ、オオツガザクラ、イワヒゲ、

清水岳。クモイハタザオ、タカネキスミレ、イワベンケイ、マツムシソウ、シロウマオウギ、タイツリオウギ、ムカゴトラノオ、チシマニンジン、イワベンケイ、コバノツメクサ、ミヤマウイキョウ、オクヤマリンドウ、トウヤクリンドウ、ミヤマリンドウ、チシマアマナ、シコタンソウ、タカネツメクサ、タカネシオガマ、クモマスズメノヒエ、ミヤマダイコンソウ、チシマギキョウ、ミヤマムラサキ、ミヤマアケボノソウ、イブキジャコウソウ、

清水平。ヒメイワショウブ、エゾシオガマ、ハクサンオオバコ、イワイチョウ、チングルマ、イブキトラノオ、ムカゴトラノオ、ミヤマキンボウゲ、ハクサンイチゲ、ハクサンボウフウ、ヨツバシオガマ、ミヤマリンドウ、イワカガミ、ミヤマヒカゲノカズラ、ウサギギク、コメススキ、コバイケイソウ、アキノキリンソウ、ミヤマキンバイ、イトキンスゲ、ヒメクワガタ、ナンキンコザクラ、タテヤマキンバイ、ミヤマタネツケバナ、ウシノケグサ、ニガナ、ミヤマコウゾリナ、ネバリノギラン、ツガザクラ、ハナヒリノキ、ヤマハハコ、チシマツメクサ？、

三角点。メイゲツソウ、ヤマハハコ、チシマザサ、イブキゼリ、ホザキカエデ、コガネイチゴ、イワカガミ、アカモノ、ハイマツ、チシマカニツリ、イワハタザオ、タカネツメクサ、ミヤマハタザオ、タカネニガナ、チシマニンジン、イワイチョウ、チングルマ、ミヤマコウゾリナ、ウサギギク、コメススキ、イブキゼリ、ミヤマネズ、ミヤマヌカボシソウ、ミヤマダイコンソウ、イブキジャコウソウ、シコタンソウ、リンネソウ、コケモモ、

下る。タカネナデシコ、タカネヨモギ、ミヤマハタザオ、タカネミミナグサ、ミヤマアワガエリ、タカネトウヒレン、ミヤマクワガタ、ヨツバシオガマ、タカネタンポポ、ミヤマコウゾリナ、イワオトギリ、イワカガミ、ウメバチソウ、イワタデ、ミヤマヌカボ、シロウマアカバナ、ムカゴトラノオ、アカモノ、ミヤマキンバイ、ミヤマキンボウゲ、ハクサンイチゲ、ハクサンボウフウ、タカネタンポポ、タカネスズメノヒエ、アオノツガザクラ、ヒメクワガタ、タテヤマキンバイ、イワカガミ、イワタデ、コバイケイソウ、ハクサンフウロ、エゾシオガマ、ミヤマリンドウ、タテヤマウツボグサ、タカネヨモギ、イワイチョウ、シモツケソウ、ヒトツバヨモギ、ミヤマキンバイ、イワベンケイ、ヒメオトギリ、ハクサンオオバコ、イワイチョウ、タカネタンポポ、タテヤマキンバイ、イワニガナ、コウメバチソウ、ミヤマキンボウゲ、ミヤマタネツケバナ、イワオウギ、ミヤマゼンゴ、ミヤマクワガタ、タカネスイバ、タカネナデシコ、コメススキ、ハクサンイチゲ、ミソガワソウ、シラタマノキ、ミヤマハタザオ、イワニガナ、ヤマハハコ?、ヒトツバヨモギ、アカモノ、タカネトリカブト、ハクサンコゴメグサ、タカネヨモギ、タカネトウヒレン、ウメバチソウ、オヤマリンドウ、ハナウド、コウゾリナ、ゲンナイフウロ、ホソバツメクサ、クロクモソウ、キジムシロ、ノウゴイチゴ、トモエシオガマ、ハナシノブ、ミヤマガラシ、シロウマアカバナ、コアカバナ、テガタチドリ、タカネアオヤギソウ、キオン、ベンケイソウ、イワハタザオ、ミヤマヘビノネゴザ、シナノキンバイ、クガイソウ、チシマガニツリ、ショウジョウバカマ、オオツガザクラ、スギカズラ、ミヤマヒカゲノカズラ、タカネキスミレ、

(山岳スケッチ 5p. 省略)。

頂上下に。ウルップソウ、タカネノガリヤス、トウヤクリンドウ、ウシノケグサ、イワスゲ、ツクモグサ、チシマギキョウ、タカネコウボウ、ミヤマアズマギク、シコタンソウ、チシマアマナ、タカネミミナグサ、ヒメイワショウブ、キングルマ、イワベンケイ、タカネシオガマ、ホソバツメクサ、シコタンソウ、イワオウギ、ミヤマリンドウ、ミヤマヌカボシソウ、キバナシャクナゲ。三角界。

小蓮華山。ハイマツ、ツガザクラ、タカネキスミレ、ミヤマダイコンソウ、イワスゲ、クロマメノキ、ミヤマキンバイ、イワウメ、オヤマノエンドウ、ヒメコゴメグサ、ミヤマコゴメグサ、ムカゴトラノオ、トウヤクリンドウ、ミヤマノガリヤス、ミヤマヌカ

ボシソウ、イワツメクサ、ウシノケグサ、

大日岳。コバノツメクサ、タカネツメクサ、タカネナデシコ、タカネシオガマ、ウメバチソウ、コメススキ、オンタデ、ミネズオウ、ガンコウラン、イブキジャコウソウ、クロマメノキ、ミヤマダイコンソウ、ウラシマツツジ、チシマアマナ、ムシトリシミレ、イワウメ、チシマギキョウ、コメススキ、キバナシャクナゲ、コケモモ、タカネカニツリ、ミヤマアズマギク、イワスゲ、オオウシノケグサ、チングルマ、イワタデ、タカネミミナグサ、コバノツメクサ、タカネツメクサ、フジハタザオ、ミヤマリンドウ、タカネトウウチソウ、ミヤマダイモンジソウ、クロクモソウ、タカネタンポポ、タカネハハコグサ、ハクサンフウロ、コバイケイソウ、タカネヨモギ、タカネウラジロイタドリ、イワギキョウ、イワテトウキ、ヤエイワギキョウ、ベニトウウチソウ、タカネニガナ、ミヤマホツツジ、タカネトウヒレン、イワイチョウ、ハクサンコザクラ、アオノツガザクラ、チシマニンジン、ハクサンボウフウ、カラマツソウ、ミヤマハンノキ、ミヤマナナカマド、ヤマブキショウマ、

右の崖。タカネニガナ、アキノキリンソウ、ミヤマコゴメグサ、オヤマリンドウ、イワタデ、ヒトツバヨモギ、タカネヨモギ、エゾシオガマ、ヤマブキショウマ、ツリガネニンジン、ヤマハハコ、ミヤマオトギリ、コウゾリナ、アカモノ、イワカガミ、ヒゲガリヤス、

蓮華岳鞍山。オンタデ、イワスゲ、イワツメクサ、クロマメノキ、トウヤクリンドウ、ガンコウラン、ミヤマキンバイ、ウラシマツツジ、ミヤマダイコンソウ、シロバナシャクナゲ、ハイマツ、ゴゼンタチバナ、スギカズラ、コケモモ、ミヤマナナカマド、チシマニンジン、

大沼湖辺。チシマザサ、ミネカエデ、ミヤマナナカマド、ハイマツ、スノキ、ミヤマホツツジ、以上は藪。イワイチョウ、コバイケイソウ、ネバリノギラン、チングルマ、エゾシオガマ、イワカガミ、ミヤマリンドウ、ヒメクワガタ、ダイニチアザミ、ハクサンイチゲ、ウサギギク、ハクサンボウフウ、モミジカラマツ、ジンヨウスイバ、アキノキリンソウ、エゾコザクラ、アオノツガザクラ、ミヤマキンバイ、ミヤマキンボウゲ、ヨツバシオガマ、イトキンスゲ、ミヤマリンドウ、ハクサンオオバコ、タテヤマリンドウ、ワタスゲ、エゾホソイのー?、ショウジョウスゲ、タカネヨモギ、ミヤマホツツジ、コバイケイソウ、イワカガミ、ネバリノギラン、ニガナ、ア

キノキリンソウ、イワカガミ、ムシトリスミレ、ミヤマズメノヒエ、ミヤマリンドウ、ヒメウメバチソウ、タカネニガナ、ミヤマオトギリ、チングルマ、タテヤマリンドウ、ハクサンオオバコ、ヒロハノコメススキ、ミヤマイ、タカネスイバ、ウラジロナナカマド、アザミの——、シンパク、イワギキョウ、イワスゲ、チシマザサ、ミヤマダイコンソウ、ガンコウラン、ヒメイワショウブ、キバナシャクナゲ、

沼より離れて下る。コスギラン、クロベ、シラビソ、シロバナシャクナゲ、ミヤマネズ、オオヒョウタンボク、タテヤマキンバイ、タカネトウヒレン、ハクサンフウロ、ウサギギク、クロクモソウ、イワツメクサ、イワギキョウ、シロウマアカバナ、ミヤマダイコンソウ、タカネタンポポ、イワオウギ、シロウマスゲ、ミヤマタネツケバナ、ジンヨウスイバ、アラシグサ、

雪溪。イブキゼリ、ミヤマゼンゴ、タカネシダ、オオバショリマ、キバナノコマノツメ、ミヤマガラシ、ヒトツバヨモギ、コアカバナ、ヤマハハコ、イワオトギリ、オオバミゾホオズキ、ミヤマワラビ、ミヤマコウゾリナ、ミヤマイトチガヤ、ミヤマハンノキ、ベニバナイチゴ、オオバタネツケバナ、ミソガワソウ、オガラバナ、イブキゼリ、タカネウラジロイタドリ、サンカヨウ、ズダヤクシュ、エゾノクロクモソウ？、ミヤマクワガタ、タテヤマウツボグサ、フタバラン（アオ？）、オオバヨツバムグラ、ミヤマカタバミ、オオヒョウタンボク、ミヤマカラマツ、モミジカラマツ、ハリスゲ。棒川を下る。

神の田圃。田の中にヒメゴウソ、ミツガシワ。タテヤマリンドウ（多し）、キバナノコマノツメ、○トリカブト、ミズバショウ、サンカヨウ、タカネウラジロイタドリ、オヤマリンドウ、クロマメノキ、ワタスゲ、クロウスゴ、ミカヅキグサ、イワナシ、イワカガミ、ハナヒリノキ、

針葉灌木林。オオシラビソ、シラビソ、ツガ、クロベ。

神の田圃より唐松沢の雪溪を見る。タテヤマリンドウ、ミネハリイ、イワイチョウ。（山岳スケッチ 1 p. 省略）。

針葉森林帯に入る。ミヤマノキシノブ、ハナヒリノキ、タケシマラン、オオバタケシマラン、ヤブソテツ、ホソバスノキ。

目録の補遺（鍵裏） ハクサンイチゴツナギ、マイヅルソウ、タケシマラン、ミヤマヒカゲノカズラ、オオカサモチ、イワオトギリ、タカネコウボウ、ヒ

メコメススキ、オオバショリマ、シンパク、チシマガニツリ、ワタスゲ、オンタデ、メイゲツソウ、チシマツメクサ、クモマツメクサ、サラシナショウマ、ミヤマカラマツ、ヤマブキショウマ、アカバナシモツケソウ、ナツユキソウ、コガネイチゴ、ウラジロナナカマド、キジムシロ、イワオトギリ、ヤナギラン、トゲブキ、ゴゼンタチバナ、ハナウド、ミヤマセンキュウ、ミヤマシシウド、オオカサモチ、アカモノ、コメバツガザクラ、クロウスゴ、ミヤマホツツジ、シラタマノキ、オヤマリンドウ、トモエシオガマ、オオバミゾホオズキ、マツムシソウ（清水平）、シロバナホタルブクロ、シロバナミヤマアズマギク、ヨモギ、ヒトツバヨモギ、ノリクラアザミ、ミヤマニガナ、イワニガナ、オンタデ、ヤマハハコ、ナヨシダ？（小鍵にて）、トガクシデンダ、ヤエイワギキョウ（大日岳）、ツリガネニンジン（大日岳峰）、ノアザミの——（清水岳）、クロベ、シラビソ、ツクバスゲ6こ、ミヤマコウボウ（穂小形）、タカネコウボウ（裏旭岳）、ノリクラアザミ（清水岳）、チシマヒョウタンボク（杓子裏、小槍裏、井出氏採る、河野氏所蔵）。

産地。葱平、シロウマチドリ、タテヤマウツボグサ、ヒメセンブリ（河野氏は、白馬にありと云わる）、

離山、シンパク、ウラジロキンバイ、

清水岳、ノアザミの var. ?、

大池、シンパク、オオノアザミ（頂上小屋の南方）、

大蓮華山、ウラジロキンバイ（杓子平）、ヒゲハリスゲ、ムカゴユキノシタ（頂上小屋側水辺、離山南方）、シコタンハコベ（杓子平、離山）。

大正9年8月9日朝6時、みぞれ雪降る。御嶽頂上でも。大町駅、斉藤信一氏実験。

大正□年8月半ば、小泉源一経験。御嶽頂上にてみぞれ雪降る。

白馬山新種

1. クモマツメクサ 鍵裏。
2. シロウマガニツリ（裏旭岳頂上）→タカネコウボウなり。
3. オクヤマイ（大池畔）→エゾホソイならん。
4. シロウマハタザオ（鍵裏、小鍵）。

◎チシマトリカブトありと云う。駒ヶ岳のミヤマトリカブトと比較せよ。

○鍵裏にてとりし小形の禾本中に大雪山産の「ヒメミヤマコメススキ」と異りたる一種なり。問い合わせよ。

○T.B.M.XX.No.238.p.315に次の記事あり。牧野富太郎

(1) エゾツガザクラ 本州の地に産す…白馬岳(明治39年8月16日…石川光春君之をとる)。

(2) コケスギランの新産地…白馬山(39年8月16日…石川光春君採)。

追加

1. 槍裏及び小槍の「ミヤマハタザオ」形のもの…ミヤマハタザオ。
2. 小槍の「ナヨシダ」様のもの…トガクシデンダ。
3. 清水岳のアザミ…*Cirsium maackii*。
4. 大池のアザミ…ダイニチアザミ。
5. 「ショウズハタザオ」…「イワハタザオ」の毛多き一形なり。
6. 角ある「タンポポ」…ミヤマタンポポ。
7. 杓子裏「チシマヒョウタンボク」あり。
8. 皆「ミヤマトリカブト」なり。

大正9年9月5日登山、袴越山。

浅間温泉より。ハギ、ボタンヅル、アヤメ、キンミズヒキ、クヌギ、ケヤキ、エビラフジ、イヌタデ、ズミ、ツルウメモドキ、ニシキギ、アオダモ、タチコゴメグサ、ソバナ、スギ、アカマツ、ネズミサシ、ソヨゴ、カワラサイコ、(ホソバナ) イブキボウフウ、コウゾリナ、フウロソウ、カワラナデシコ、ヤクシソウ、オトコヨモギ、ナワシロイチゴ、シロバナノヘビイチゴ、ヤマネコヤナギ、ツリガネニンジン、マツムシソウ、ワレモコウ、カワラヨモギ、ホタルサイコ、トダシバ、タムラソウ、オミナエシ、ナガハグサ、ゲンナイフウロ、ヤマボクチ、ミヤマトウバナ、アオツヅラフジ、カルカヤ、ツルフジバカマ、ナベナ?、キツネアザミ、タムラソウ、エビラフジ、キスゲ、オカトラノオ、ヤマシロギク、ガマズミ、リュウノウギク、キキョウ、オケラ、ノコギリソウ、シロトダシバ、ウメバチソウ、ナルコユリ、マルバサンキライ、ハナイカリ、アキノタムラソウ、キハギ、

堤の湿地。マコモ、ヨシ、ギボウシ、ヒノキ、タマスゲ、サワギキョウ、ミソハギ、ウメバチソウ、フジバカマ?、チゴザサ、ショリマ、ノガリヤス、ヤマブキショウマ、シオガマギク、コウヤワラビ、イオウソウ、アブラガヤ、コウガイゼキショウ、アカバナ、アキカラマツ、以上は芦の田池まで。

芦の田池(註:現在的美鈴湖)附近。リンドウ、アキノウナギヅル?、コケオトギリ?、キツネノボタン、ホシクサ、ホソコウガイゼキショウ、モウセ

ンゴケ、サワギキョウ、ウメバチソウ、ニガナ、アブラガヤ、カワラスガナ(中房と同一)、ススキ、マツムシソウ、ムラサキミカヅキグサ?、コケオトギリ、ヒメオトギリ、イのー、マツバイのー、*Allium* のー、

池より頂上手前まで。クロツバラ、ミヤマシシウド、アマニュウ?、ノブドウ、ウコギ、サラシナショウマ、メイゲツソウ、マツムシソウ、ノコギリソウ、ヤマハハコ、ノアザミ、ハナイカリ、カセンソウ(実)、タチコゴメグサ、カナビキソウ、ワレモコウ、ニガイチゴ、サラシナショウマ、

岩石帯にかかる。ウシノケグサ、リュウノウギク、マツムシソウ、トダシバ、カワラマツバ、ヒモカズラ、イワデンダ、シャジクソウ、イカリソウ多し、ツガの大林半枯れ、枯死せんとす。イチヨウラン(武石峰ありと云う)、コケモモ、

頂上。ナワシロイチゴ、タマアジサイ、ノコギリソウ、コンギク、メギ、ススキ、トダシバ、アキノキリンソウ、マツムシソウ、ギボウシ、ヤマハハコ、イタドリ、ナギナタコウジュ、ツリガネニンジン、テンニンソウ?、フタバハギ、キリンソウ、ヨモギ、アイバソウ、タチコゴメグサ、ミツバヒヨドリ、クガイソウ、アキカラマツ、アオヤギソウ?、

絶頂。ワラビ、キジムシロ、ススキ、ミヤマシシウド、マツムシソウ、アケボノソウ、タチコゴメグサ、ホソバキボウフウ、アキノキリンソウ、トダシバ、シャジクソウ、コンギク、ギボウシ、ウスユキソウ、ハハコグサ、ノアザミ、ホタルサイコ、ハギ、イタドリ、ヨモギ、オトコヨモギ、レンゲツツジ、ハクサンフウロ、ツリガネニンジン、ウメバチソウ、ナルコユリ、タムラソウ、フシグロセンノウ、カワラナデシコ、ホタルブクロ、スズラン、ノコギリソウ、トリカブト、キリンソウ、ヤマオダマキ、ワレモコウ、ヤマアワ?、ヤマボクチ、ウド、ヤナギラン、クガイソウ、ヤマドリゼンマイ、サラシナショウマ、カワラマツバ、ウツボグサ、ベンケイソウ、

道を下れば、ササリンドウ、イブキジャコウソウ、ズミ、トウバナ、ヨツバヒヨドリ、シナノキイチゴ?、ウシノケグサ、サラシナショウマ、ヤナギラン、ヤマニガナ、コンギク、ヤマカモジグサ、ダケカンバ、バッコヤナギ、イヌコリヤナギ、シオガマギク、コウゾリナ、ゴマナ、トウバナ、ノリウツギ、ミヤマザクラ、オオズミ?、シラカンバ、クリ、ズミ、バйкаウツギ、トリカブト、ヤマブキショウマ、

別れ道を下りて、チドメグサ、フウロソウ、ツユクサ、オカトラノオ、エノコログサ、ヒメジソ、オ

ヒシバ?、ミノゴメ?、イヌザンショウ。

大正9年9月5日採集 袴越山植物 山麓から山頂まで。59sp.

イネ科 ヒメノガリヤス、オオアブラススキ、アブラススキ、カルカヤ、コブナグサ、スズメノヒエ、ハネガヤ、カゼクサ、トダシバ、ヤマアワ、カリマタガヤ、ヒゲシバ、

カヤツリグサ科 コシンジュガヤ、アイバソウ?、ヒメクグ、ハリイ、

ホシクサ科 イヌノヒゲ、イトイヌノヒゲ、

イグサ科 ホタルイ、ホソバコウガイゼキショウ、シカクイ、

ユリ科 ヤマラッキョウ、シュロソウ、

ラン科 アオヤギソウ、

カバノキ科 シラカンバ、

タデ科 イヌタデ、シロイヌタデ、ナガバノウナギツカミ、

ナデシコ科 フシグロ、

キンボウゲ科 ミヤマトリカブト、

ベンケイソウ科 ベンケイソウ、

アマ科 マツバニンジン、

マメ科 イヌハギ、オオバクサフジ、ツルフジバカマ、ミヤマハギ、

オトギリソウ科 コケオトギリ、ヒメオトギリ、オトギリソウ、

アカバナ科 アカバナ、

セリ科 ホタルサイコ、セリモドキ、イブキボウフウ、

リンドウ科 ハナイカリ、

シソ科 ナギナタコウジュ、

ゴマノハグサ科 コゴメグサ、

タヌキモ科 ムラサキミミカキグサ、

マツムシソウ科 マツムシソウ、

キキョウ科 ツリガネニンジン、

キク科 ヒメヒゴタイ、ヤナギタンポポ、ヒメヨモギ、タムラソウ、ウスユキソウ、ノコギリソウ、サワヒヨドリ、コンギク、リュウノウギク、カセンソウ。

No.17. 1921 (大正10年度)

(1) 間種一覧

○アカツメクサ×シロツメクサ=タチオランダゲンゲ

○ボタンヅル×クサボタン=ムラサキボタンヅル

○アオノツガザクラ×ツガザクラ=オオツガザクラ

大正10年4月24日 袴越山登山採集。

浅間入り口。ヘビイチゴ、オヘビイチゴ、カキドオシ、イヌザクラ、ナズナ、ホトケノザ、スズメノヒエ、サギゴケ、ノボロギク、一ースゲ、ミミナグサ、キジムシロ、タンポポ、イヌナズナ、センボンヤリ、スミレ、オキナグサ、ヌカボシソウ、スズメノヒエ、スイカズラ、オケラ、ノウルシ?、アブラチャン、ヤマブキ、アケビ、

入山辺(湯の原)に出ず。トウダイグサ、ゲンゲ、セリ、スミレ、コオニタビラコ。

大正10年4月20日 本校遠足 北安曇三湖地方採集 出発5時12分 4時40分集合 生徒200余名 教員12名

大町にて下車 3里余りを徒歩にて青木湖に至る。(山岳スケッチ3p.省略)。

大町。ツメクサ、ハコベ、タネツケバナ、スギ、タンポポ、ナズナ、イヌナズナ、ヨモギ、オオバコ、スギナ、カワラマツバ、コスミレ、ミミナグサ、ヤドリギ、コブシ、

木崎湖。ミツガシワ、イヌツゲ、ソヨゴ、シシガシラ、ヒカゲノカズラ、アカマツ、イワカガミ、ミズバショウ、

木崎湖より。オキナグサ、タチツボスミレ、ショウジョウバカマ、ヤマブキショウマ。

大正10年5月4日午後より。

神沢山地(岡田村)及びケシ坊主山採集。カラスノエンドウ、スズメノカタビラ、オヘビイチゴ、コオニタビラコ、イヌナズナ、サギゴケ、ノミノフスマ、スズメノテッポウ、タビラコ、タネツケバナ、ゲンゲ、ミミナグサ、タンポポ、スカシタゴボウ、ジシバリ、トウダイグサ、キツネノボタン、ヤエムグラ、スズメノエンドウ、カスマグサ?、ヘビイチゴ、キンボウゲ、カキドオシ、カサスゲ、スズメノヒエ、アゼスゲ、キジムシロ、タチヤナギ?、トキワハゼ、岡田村にて白花のタンポポを採る。ヤマブキ、コウボウ、チガヤ、ノミノツヅリ、タチツボスミレ、アケビ、ナガハグサ?、ウシノケグサ、ノボロギク、クサノオウ、ホトケノザ、

山にかかる。ジュウニヒトエ、ツクシ、センボンヤリ、ヤマスズメノヒエ、スミレ、タチツボスミレ、ヤマブキ、キジムシロ、イヌコリヤナギ、オオヤマフスマ、イカリソウ、ミズナラ、ヒメハギ、コウボウ、ツボスミレ、コキンボウゲ?、フデリンドウ、オド

リコソウ。

大正10年5月8日 浅間温泉より発電所の谷を登る。

原野には、シロバナサギゴケ、サギゴケ、スカシタゴボウ、ナズナ、イヌナズナ、タネツケバナ、スミレ、タチツボスミレ、カラスノエンドウ、カスマダサ、スズメノエンドウ、ゲンゲ、シバスゲ、ヤブスゲ、スズメノカタビラ、オオスズメノカタビラ、コオニタビラコ、オニタビラコ、キツネアザミ、ジシバリ、ニガナ、ハルノノゲシ、カイジンドウ、ホトケノザ、タビラコ、セリ、

浅間に入る。ノゲシ、タンポポ、ハルノノゲシ、キンボウゲ、タガラシ、キツネノボタン、ジュウニヒトエ、カイジンドウ、ノミノフスマ、ハコベ、ミミナグサ、ヤマツツジ、セキショウ、アマドコロ、スミレ、タチツボスミレ、エゾノタチツボスミレ、ヤブレガサ、イワニガナ、ケヤマザクラ（オオヤマザクラ）、キリンソウ、ミツバベンケイ、ノウルシ、エゾノタネツケバナ？、ヒメハギ、フデリンドウ、キイチゴ、ヤマブキ、クサボケ、ウシノケグサ、スズメノヒエ、ヤブスゲ、ミズナラ、イカリソウ、キジムシロ、センボンヤリ、イヌコリヤナギ、アカマツ、ヘビイチゴ、オヘビイチゴ、トキワハゼ、ノボロギク、タチヤナギ、クサノオウ、アケビ、ヤエムグラ、タビラコ、ノウルシ。

大正10年5月14日 入山辺村元康寺附近採集。

コバノトネリコ（アオダモ）、フタバハギ、タガネソウ、ガマズミ、ミヤマキケマン、ヤブスゲ、イトスゲ、イヌドクサ、カナビキソウ、ギンラン、クヌギ、クサスゲ、スズメノカタビラ、コアワガエリ、ギンラン、アオスゲ、トボシガラ、ヒカゲスゲ、トラノオシダ、シロバナゲンゲ、タチイヌノフグリ、イヌナズナ、スカシタゴボウ、フジ、シラフジ、ウスムラサキフジ。

5月15日 浅間温泉—三才山村—新三才山峠—西内村—鹿教湯。

(1) 浅間温泉—三才山村間。ヌルデ、ウシノケグサ、ヤブスゲ、オドリコソウ、ネズミサシ、コナラ、シバ、カワラマツバ、キハギ、コマツナギ、フジ、ズミ、カサスゲ、オオヤマザクラ、ナワシロイチゴ、イヌザンショウ、イワニガナ、ヤマツツジ、ジュウニヒトエ、コバノトネリコ、タチツボスミレ、アケビ、ミツバアケビ、ヤマウルシ、ガマズミ、イカリソウ、頂上。ノウルシ、キジムシロ、ヤマブキ、ニガイ

チゴ、オケラ、タガネソウ、タネツケバナ、キンボウゲ、オオヤマフスマ、スミレ、ヒメハギ、シロバナニガナ、フデリンドウ、コウボウ、xスミレ、イヌナズナ、タチヤナギ、ヤマネコヤナギ、シバスゲ、エゾノタチツボスミレ、マルバサンキライ、ワレモコウ、ミミナグサ、ハコベ、ツボスミレ、

池より。アゼスゲ、ササクサ、マツバスゲ、カサスゲ、ノイバラ、アヤメ、キスゲ、ノチドメ、サンカクイ？（カンガレイ？）、ソバナ、サジオモダカ、アカネ、キンボウゲ、ボケ、ズミ、リンドウ、ヨツバハギ、イワニガナ、イヌコリヤナギ、ニガナ、オニタビラコ、スズメノヒエ、ジシバリ、ノミノフスマ、ヘビイチゴ、ノミノツヅリ、タビラコ、スイバ、ギボウシ、カイジンドウ、ショウジョウスゲ、コマユミ、タチイヌノフグリ、

三才山村。ムラサキケマン、ケヤキ、コバノツルマサキ、ツルマサキ、ヤマグワ、イブキヌカボ、レンブクソウ、クジャクシダ、キケマン？、バイカウツギ、

御射神社秋宮。ヒノキ多し、xスミレ、チゴユリ、ノウルシ、ムラサキケマン、オオヤマザクラ、ミツバウツギ、キイチゴ、ツリバナ、コマユミ、ガマズミ、イタヤカエデ、ウコギ、ケヤキ、アカマツ、ヤマウルシ、ヒトリシズカ、ホウチャクソウ、タガネソウ、シロバナセンボンヤリ、ヤブレガサ、イトスゲ、シナノシモツケ、エゾノタチツボスミレ、路傍にミサヤマスミレを発見す。シソ科の奇品。ホソバキリンソウ、ノコギリソウ、xイチゴ（バライチゴに似る）、ニシキギ、ホタルサイコ、イタチササゲ、イワデンダ、オトギリソウ、アマドコロ、シロバナタチツボスミレ、タガソデソウ、オオヤマフスマ、ハタザオ、ナツツタ、アサツキ、マツバスゲ、ウリノキ、オランダガラシ、タカネスイバ？、シロウマフウロ？、ヒレアザミ、

村を離る。タカサゴソウ、オドリコソウ、エゾノタネツケバナ、ネコノメソウ、コアワガエリ、ホタルカズラ、チャヒキ？、エゾノタチツボスミレ多し、アヤメ、

山にかかる。シロバナヤマシャクヤク、フタバアオイ、シロバナエンレイソウ、ニリンソウ、マルバノコンロンソウ、チゴユリ（2花あり）、ユキザサ、オオキヌタソウ、ミツバベンケイ、ミヤマカタバミ、ヤマラッキョウ、ゲンジスミレ、

中食す（中腹にて）。ハリスゲ、カンボク、一ヒョウタンボク、スズランの大群落、クルマバツクバナソウ、ハルトラノオ、アマナ、キジムシロ、タチマ

ルバスミレ、タチツボスミレ、ヤブレガサ、マイヅルソウ、ユキザサ、フデリンドウ、ザゼンソウ（ミズザゼン?）、シナノシモツケ、ヤブヒョウタンボク、ミヤマハタザオ、ホソバキリンソウ、ミツバベンケイ、ズミ、イワキンバイ、エゾキンバイ（ツルキンバイ?）、キクザキイチリンソウ（サンリンソウ?）、タガネソウ、ヒカゲノカズラ、トリアシショウマ、ツバメオモト、ハルトラノオ、マイヅルソウ、タチマンネンズギ、ヤマドリゼンマイ、ヒメイチゲ、ヒロハツリバナ、オオカメノキ、

頂上。タカネザクラ、xスミレ、エゾキンバイ、ツガ、オオカメノキ、オタカラコウ、イチヤクソウ、

烏帽子岳。ムラサキヤシオツツジ、アカマツ、タチツボスミレ、ヤマブドウ、ミツバベンケイ、ヤナギラン、ソヨゴ、ミヤマハタザオ、チョウジザクラ、タカネザクラ、スギナ、ウラジロモミ、キチガイナスビ、タチカメバソウ?、カンスゲ、ミヤマエンレイソウ、ニリンソウ、トウヒ?、シシガシラ、イタドリ、クリ、ヤドリギ、アカヤシオツツジ、タラノキ、オキナグサ、ウワミズザクラ、イワヒバ。

5月16日 鹿教湯一峠。

村にて。コナシ、ヒレアザミ、イブキジャコウソウ、キンポウゲ、スイバ、アサツキ、カワラサイコ、ホソバノイワキリンソウ、ヌカボシソウ、ヒボケ、コンロンソウ、スイバ、キツネアザミ、テンナンショウ、

上る。ツガ、xスミレ、オオヤマザクラ、スズラン、コミネカエデ、ミネカエデ、ネコシデ、

頂上（保福寺峠）。コメガヤ、ヤグルマソウ、シシウド、ハンゴンソウ、ニリンソウ、アマナ、クサソテツ、ジャコウソウ、メギ、ドクウツギ、ヤマブキ、イヌガンソク、シャジクソウ、ノコギリソウ、メタカラコウ、イブキジャコウソウ、クリンユキフデ、——エンゴサク、クリンユキフデ、イタドリ、タチツボスミレ、フキ、オオバコ、ヨモギ、スギナ、カラマツソウ、ヤマオダマキ、アヤメ、ギボウシ、コメガヤ、カンボク、ヌカボシソウ、キイチゴ、ホタルサイコ、ワレモコウ、イグサ、シラカンバ、ミヤコザサ、ニワトコ、ズミ、ウシノケグサ、ヤマハハコ、スズメノヒエ、シバズゲ、キジムシロ、エンレイソウ、ナルコユリ、アケビ、ウツボグサ、トラノオシダ、

下る。タガソデソウ、エゾノタチツボスミレ、ツボスミレ。

岩面にウシノケグサあり、エゾノタチツボスミレ、ゲンジスミレ。

注目種（学名と産地は省略）。

クリンユキフデ、トラノオシダ、アマナ、アズマシロガネソウ、ミヤマエンレイソウ、ニリンソウ、フタバアオイ、ツバメオモト、クマイチゴ、キイチゴ、ウゲイスカグラ、マルバコンロンソウ、ラショウモンカズラ、アカネスミレ、タガソデソウ、シナノシモツケ（カマナシシモツケ）、エゾノタネツケバナ、ネコノメソウ、シロバナセンボンヤリ、ムラサキニガナ、シロバナタチツボスミレ、サナギイチゴ、マユミ、ミヤマキケマン。オオウシノケグサ、イブキヌカボ、チャヒキ（カラスノチャヒキ?、キツネガヤ?）、ザイフリボク、カキドオシ、カイジンドウ、エゾノウワミズザクラ、タチカメバソウ、オクチョウジザクラ、コバノネコノメソウ、ヤブエンゴサク、アズマイチゲ（=ウスベニイチゲ）、エゾキンバイ（コキンバイ）、ツルキンバイ。

大正10年5月20日 王ヶ鼻武石方面。

(1) 松本一里山辺間。ウメバチモ、キツネアザミ、ヒレアザミ、

(2) 入山辺 北入発電所。イトスゲ、フタバアオイ、チゴユリ、オオヤマフスマ、スイバ、イブキヌカボ、サギゴケ、クサボタン、カナムグラ、タデノウミコンロンソウ、スズメノヒエ、キンポウゲ、タビラコ、ヤマヌカボ、ツボスミレ、ジュウニヒトエ、ジシバリ、ノミノツヅリ、イワニガナ、エゾノタネツケバナ、エゾノタチツボスミレ、ツルキンバイ、ジャンジン、ニガイチゴ、ミツバウツギ、ヤマズメノヒエ、オオレンリソウ、キヌタソウ、イトスゲ、イワデンダ、ムラサキニガナ、ヒレアザミ、スミレ、ヒメハギ、ホタルカズラ、クサノオウ、オドリコソウ、ノビル、タガソデソウ、シロバナタチツボスミレ、サナギイチゴ、シロバナノヘビイチゴ、イタドリ、ツルキンバイ、タニスゲ?、アマドコロ、ムラサキケマン、シロバナヒメハギ、コメガヤ、ジャンジン、シナノシモツケ、ハリスゲ、スミレ、テンナンショウ、レンブクソウ、ミツバベンケイ、イワデンダ、ダイコンソウ、カナムグラ、ラショウモンカズラ、ヤブニンジン、クリンユキフデ、スイバ、キジムシロ、アカネスミレ、ハナイカダ、スズラン、ズミ、エゾノコリンゴ、ホタルサイコ、コナラ、ミズナラ、アケビ、ハンゴンソウ、ノイバラ、マルバサンキライ、カンボク、シラカンバ、ナワシロイチゴ、クサソテツ、エビガライチゴ、ワダソウ、アカネスミレ、

石切場。ニリンソウ、ミヤマザクラ、ニワトコ、ミヤマエンレイソウ、アカネ、キチガイナスビ、レンプクソウ、ヤブエンゴサク、ラショウモンカズラ、フタバアオイ、ケマルバスミレ、フデリンドウ、ツルウメモドキ、シロバナノヘビイチゴ、ミヤマオトギリ、ミヤマハタザオ、イワハタザオ、ワダソウ、ヤマスズメノヒエ、キリンソウ、シオガマギク、ヤマオダマキ、イブキボウフウ、トリアシショウマ、クルマムグラ、タガネソウ、コキンバイ、ウツボグサ、ウスユキソウ、ノコギリソウ、タカネイバラ？、タラノキ、タカネザクラ、ミネカエデ、リョウブ、オガラバナ、クロベ？、コウリンカ、オオカメノキ、ヤブヒョウタンボク、ミヤマウラジロイチゴ、キリンソウ、タカネナデシコ？、ウツボグサ、マツムシソウ、

頂上。ヤマラッキョウ、カワラマツバ、ウシノケグサ、ミヤコザサ、キスゲ、アヤメ、マルバノチョウリョウソウ、ミヤマシシウド、アカマツ、トウヒ？、ベニバナイチヤクソウ、シラカンバ、ウスユキソウ、ヤマボクチ、コケモモ、コメツガ、キバナノコマノツメ、ミヤマオトコヨモギ、ヒメシャジン、ホソバヒメシャジン、ミヤマハンショウヅル、ススキ、コメツガ、キジムシロ、ショウジョウスゲ、ナツノハナワラビ、

絶頂。神社あり、王ヶ鼻神社、諏訪神社、御嶽神社、八海山、□□□天、不動尊。

ショウジョウスゲ、ウシノケグサ、マツムシソウ、ミヤマオトコヨモギ、コケモモ、オオバコ、キジムシロ、ヤマラッキョウ、コメツガ、ヤマハハコ、シロバナノヘビイチゴ、シオガマギク、テガタチドリ、ミヤコザサ、タチツボスミレ、ケバノオオバコ、ヤマブキショウマ、ミミナグサ、ウスユキソウ、——アザミ、アキノキリンソウ、ハクサンフウロ、ヒメイチゲ、マンネンスギ、コウリンカ、ヤマスズメノヒエ、シラタマノキ、オオヤマフスマ、ヤマオダマキ、ヤマハハコ、ホソバヒメイチゲ、レンゲツツジ、ウチワマンネンスギ、ミヤマシシウド、フデリンドウ、

頂上には、シロバナシャクナゲ、リンネソウ、イブキジャコウソウ、イブキトラノオ、

美ヶ原にかかる。ミツバオウレン、イグサ、オヤマリンドウ、ツルネコノメソウ、

湿地にかかる。クリンソウ、ショウジョウバカマ、ヤマスズメノヒエ、シロバナノヘビイチゴ、

物見石山の頂上に至る。北に下る。道殆どなくなれり。ミヤマエンレイソウ、サクラスミレ、シラカンバ、マルバサンキライ、ムラサキヤシオツツジ、

オオヤマザクラ。

22日。築地原—峠麓。アズマギク、ヒボケ、レンゲツツジ、コキンボウゲ、マルバサンキライ、ズミ、コンロンソウ、タガネソウ、オキナグサ、アマドコロ、スズメノヒエ、フデリンドウ、タデノウミコンロンソウ、ミヤマハコベ、ラショウモンカズラ、ウド、クルマバソウ、クルマムグラ、サナギイチゴ、キチガイナスビ、

焼山、美ヶ原の前半。ムラサキヤシオツツジ、ツルカメバソウ、ウコギ、シラカンバ、コナラ、カンボク、クリンユキフデ、イタヤカエデ、バイカウツギ、ミツバウツギ、ヌカボシソウ、ヤナギラン、ヤグルマソウ、トカチヤナギ、ミズ、ゲンノショウコ、コウゾリナ、イヌコリヤナギ、ミツバツツジ、ウシノケグサ、エゾノタチツボスミレ、アサダ、ミヤマエンレイソウ、シャジクソウ、ブナ、ツノハシバミ、ネジキ、コバノトネリコ、バッコヤナギ、リョウブ、ツクバネウツギ、フタバハギ、ヤマノイモ、

沢に入る。トカチヤナギ、ヤシャブシ、ダイモンジソウ、ズダヤクシュ、ヤマブキショウマ、ミヤマワラビ、タマアジサイ、カラハナソウ、キハダ、ズミ、マユミ、ツリバナ、ツルネコノメソウ、ノミノフスマ、オガラバナ、ヤマシバカエデ、カンスゲ、アオチドリ、ハクサンチドリ、イボタノキ（ミヤマ？）、ウバユリ、ブナ、クロカンバ、ウワミズザクラ、チョウジザクラ、ウリカエデ、ウリノキ、エゾヤマザクラ、コキンバイ、オオカメノキ、ミヤマガマズミ、クリンソウ、モミ、ウルシ、サワダツ、ゴヨウイチゴ、ヨブスマソウ、スズメウリ、スズラン、オタカラコウ？、

武石川を渡る。オオバタネツケバナ、コバノネコノメソウ、チャルメルソウ、ヤブエンゴサク、キソアザミ？、シロバナノヘビイチゴ、クリンユキフデ、ミヤマエンレイソウ、ミヤマカタバミ、クルマバソウ、トリアシショウマ、

川を越え、上る。アオチドリ、イトスゲ、

中腹にエゾヤマザクラが満開なり。薄桃色を呈す。

武石峠の頂上。カラマツあり、半分枯死し古木なり。都合一場所に4本あり。

頂上。ハリブキ（疝気の薬となる、きざみて湯に入れて入ると云う）、タカネザクラ、クリンソウ、ツガ、クロベ、アカマツ1本が上り口にあり、

茶屋にて。ショウジョウバカマ、オオバメギ、コメガヤ、ジガバチソウ、イチヨウラン。

大正10年5月28日 麻績駅より四阿山に登る。帰り—田沢温泉—西条駅乗車—松本。

麻績駅一矢倉までの間。キンボウゲ、アズマギク、スイバ、スズメノヒエ、ニガナ、カワラマツバ、コウゾリナ、スミレ、サギゴケ、シロバナサギゴケ、シバスケ、イヌコリヤナギ、ワレモコウ、レンゲツツジ、マツバスケ、アゼナルコ？、ガマズミ、ウリカエデ、ウリノキ、ヤマウルシ、ホタルカズラ、チガヤ、オオヤマザクラ、ナツトウダイ、ヨツバムグラ、ツボスミレ、フデリンドウ、マルバサンキライ、ケヤキ、キジムシロ、ズミ、エゾノタチツボスミレ、ヤマブキ、イボタノキ、オオヤマフスマ、ニガナ、ムラサキニガナ、コオニタビラコ、オニタビラコ、ノアザミ、ヒレアザミ、イワデンダ、トラノオシダ、センボンヤリ、ミミナグサ、ウシノケグサ、クリ、コギボウシ、エゴノキ、アオツツラフジ、ヤマナラシ、クヌギ、キツネノボタン、タガラシ、ウツギ、ホオノキ、スギナ、ヤシャブシ、ゼンマイ、フキ、ソヨゴ、スギ、アカマツ、カラマツ、ヌカボシソウ、タガネソウ、イタドリ、ボタンヅル、ヤマブドウ、ノウルシ、ボタンヅル、オキナグサ、カラマツソウ、ツクバネウツギ、イヌガヤ、キイチゴ、エゾオオバセンキュウ、ヤグルマソウ、カツラ、メギ、ツノハシバミ、ツタウルシ、シラカンバ、ダイコンソウ、ヘビイチゴ、チョウジザクラ、クズ、ウコギ、サルトリイバラ、イブキジャコウソウ、ノコギリソウ、イヌザンショウ、スノキ、シバクサ、ミヤコグサ、コマツナギ、オオバヤナギ、コナラ、ミツバウツギ、ヒョウタンボク、ツクバネウツギ、アケビ、ミツバアケビ、リョウブ、ドクウツギ、タラノキ、オトギリソウ、タチヤナギ、シシガシラ、ツバメオモト、ヒカゲスゲ、チゴユリ、ヒメハギ、ヒメノガリヤス、ヒカゲノカズラ、マンネンズミ、スギカズラ、サンカクヅル、コマユミ、ネズミサシ、イタチササゲ、モミジドコロ、ミヤマガマズミ、タニスゲ？、アカネ、アマドコロ、カラハナソウ、オオバヤナギ、ホタルサイコ、グミ、エゴノキ、ニレ、ドロノキ、ヤマナラシ、ミヤマタタビ、トリアシショウマ、マユミ、ギボウシ、シデザクラ、

草原を登る。オキナグサ、スズメノヒエ、アズマギク、ズミ、アカマツ、コキンボウゲ、スノキ、ワレモコウ、アヤメ、レンゲツツジ、ニシキギ、ヤマボクチ、シナノキ、ミツバツツジ？、ベニバナイチヤクソウ、ミヤコザサ、サワシバ、ハウチワカエデ、ヒナスミレ、イヌブナ、オヤリハグマ、シデザクラ、アスヒカズラ、カニコウモリ、ミヤマカンスゲ、コシアブラ、ウリハダカエデ、ブナ、オオカメノキ、マイヅルソウ、ヒカゲノカズラ、ヒトツバカエデ、

タガネソウ、ミヤマガマズミ、ツノハシバミ、センボンヤリ、マツムシソウ、シュロソウ？、

頂上（ブナ帯）。エゾキンバイ、タチツボスミレ、ササスケ、ヤマブキショウマ、クロベ、マイヅルソウ、オヤリハグマ、ヤマオダマキ、ミヤマエンレイソウ、ヤグルマソウ、ニガナ、スミレ、タンポポ、キジムシロ、ウシノケグサ、

頂上にブナの大木を見る。疎林を組織す。ホタルサイコ、キジムシロ、シバスケ、シバクサ、ヒノキ、ブナ、ススキ、アザミ、キンボウゲ、ヒカゲスゲ、ズミ、オオヤマフスマ、スズメノヒエ、カワラマツバ、ミヤコグサ、コナラ、アカマツ、アマドコロ、ダイコンソウ、ノイバラ、ウコギ、ミヤマザクラ、ヒトツバカエデ、アキグミ、ツタウルシ、ワレモコウ、ワラビ、キスゲ？、ヒメハギ、フデリンドウ、オオカメノキ、ハウチワカエデ、コマユミ、ウリハダカエデ、イブキジャコウソウ、オキナグサ、マルバサンキライ、ウツボグサ、

下る。ヤマブドウ、ヤマブキ、カンボク、ミツバウツギ、クロモジ？、ヤマシャクヤク、ハンゴンソウ、ニリンソウ、クルマムグラ？、コハウチワカエデ、ツガ、ヒボケ、カイジンドウ、コメガヤ、イタヤカエデ、ラショウモンカズラ、ムラサキケマン、タニセリモドキ、ツルフジバカマ、ヤマナラシの一種、クジャクシダ、オオヤマザクラ、

熊川を下る。氷室より右に入る。安宮神社に向かう（修那羅山）。ショウジョウバカマ、イブキジャコウソウ、アズマギク、スイバ、ウシノケグサ、ツクバネウツギ、オカトラノオ、エゾノウワミズザクラ、

安宮神社 3531 尺。此の辺所々に石炭試掘の跡あり。クララ、ノビル。

田沢温泉着。3時40分。西条より9時8分。4時30分発。地蔵峠に向かう。スイバ、トウダイグサ、クララ、コウゾリナ、カキ、クルミ、マダケ、

登る。頂上。キハギ、アズマギク、バッコヤナギ、レンゲツツジ、スズラン、ルイヨウショウマ、ウバユリ、エゾノタチツボスミレ、xスミレ、

西条に向けて下る。コンロンソウ、シロバナヒレアザミ。

大正10年6月4日 麻績駅下車一（姥捨山一名）冠着山登山。

麻績駅より同山麓まで。カワズスケ？、スイバ、ハタザオ、カサスケ、オトギリソウ、セリ、オランダガラシ？、ウメバチモ、

四十八曲峠より。コナスビ、タケニグサ、ニガナ、スイバ、イボタノキ、オニアザミ?、ムラサキニガナ、オオヤマフスマ、ウツギ、ノウルシ、ーナルコスゲ、ヤマザクラ、ウシノケグサ、ヌルデ、ウルシ、ズミ、アヤメ、ヒロハノツリバナ、ミツバウツギ、シラカンバ、ツノハシバミ、クワ、コマユミ、コシアブラ、ガマズミ、ノリウツギ、リョウブ、コナラ、ウリカエデ、ウワミズザクラ、ソヨゴ、ツルウメモドキ、レンゲツツジ、ツクバネウツギ、スノキ、オオヤマザクラ、クロモジ?、イタヤメイゲツ、イヌガヤ、イタヤカエデ、ハクウンボク、シデザクラ、チョウジザクラ、マユミ、ツリバナ、ヤマシバカエデ、ウグイスカグラ、ミヤマガマズミ、ミズナラ、ウリノキ、コバノトネリコ、ヒレアザミ、オニアザミ?、シバズミ、アズマギク、カラマツソウ、ボタンヅル、ウコギ、カワラマツバ、コウリンカ、マルバサンキライ、ヒメハギ、スイバ、ジシバリ、クマザサ、カヤ、キリンソウ、エゾノタチツボスミレ、スミレ、ヤマスズメノヒエ、バッコヤナギ、センボンヤリ、イブキジャコウソウ、サルトリイバラ、ウツボグサ、キハギ、ネズミサシ、ツクバネウツギ、クヌギ、イヌコリヤナギ、オキナグサ、ヒョウタンボク、ヤマナラシ、

原に出ず。ワレモコウ、スズメノヒエ、キンボウゲ、イブキジャコウソウ、ギボウシ、キスゲ、オキナグサ、スミレ、アズマギク、ワラビ、ウツボグサ、ニガナ、ゲンノショウコ、ウシノケグサ、ヒボケ、ミズナラ?、センボンヤリ、イブキボウフウ、チドメグサ、フキ、マツムシソウ、

急上り。カラコギカエデ、ミヤコザサ、ノコギリソウ、コケリンドウ? (フデリンドウ?)、クララ、

頂上。アズマギクの大群落、ホタルカズラ、アマドコロ、オトコヨモギ、クサボタン、ヒカゲスゲ、スイバ、カワラマツバ、ズミ、スミレ、キハギ、キンボウゲ、イブキジャコウソウ、ウツボグサ、メドハギ、スズメノヒエ、キジムシロ、オキナグサ、ムラサキニガナ、

絶頂。ニリンソウ、シナノトリカブト、イブキボウフウ、フキ、ヨモギ、カラマツソウ、オオヤマフスマ、ウシノケグサ、ミミナグサ、ミヤマシシウド、スミレ、ノコギリソウ、ナワシロイチゴ、ギボウシ、キンボウゲ、スズメノヒエ、スノキ、ーアザミ、ツルフジバカマ、スイバ、オドリコソウ、ノイバラ、スギ、ヒノキ、ボタンヅル、ゲンバイナズナ、アヤメ、タンポポ、アケビ、ヨツバムグラ、キジムシロ、シュロソウ、ヤマハタザオ、カワラマツバ、ヒョウ

タンボク、シナノナデシコ、エゾノタチツボスミレ、ハンゴンソウ、ミツバウツギ、サンカクヅル、フジ、ズミ、ーチャヒキ、キイチゴ、ダイコンソウ、ヒカゲノカズラ、ラショウモンカズラ、カヤ、コメガヤ、ワラビ、クリンユキフデ、オオバコ、クマガイソウ (ありと云う)、ナズナ、タチツボスミレ、アカバナ?、ツメクサ、チドメグサ、ブナ、トリアシショウマ、バッコヤナギ、クサソテツ、ヤマブキショウマ、ツリバナ、フデリンドウ、シオガマギク、

下る (午後1時)。カンボク、カヤ、イワデンダ、ヤグルマソウ、クジャクシダ、ヌカボシソウ、ショウジョウバカマ、イヌツゲ、ヤマザクラ、チゴユリ、シナノキ、ホタルサイコ。

(山岳スケッチ 2p. 省略)。

一本松峠より猿ヶ番場峠に至る間。湿地。ショウジョウバカマ、コウリンカ、シケシダ、ナルコスゲ、コオニユリ、アヤメ、ナガバダイオウ?、シオガマギク、サワギキョウ、ミズキ、ツボスミレ、アカネスミレ、サワオグルマ、ドクダミ、チドメグサ、アリノトウグサ、カワズスゲ、イヌコリヤナギ、スミレ、イブキジャコウソウ、ズミ、カラマツ林、オオヤマフスマの大群落、サワオグルマ、キンボウゲ、

猿ヶ番場峠より聖峠まで。カナビキソウ、ヤマザクラ、ヤマナシ、イヌザンショウ、オカトラノオ、

頂上の湿原。マンネンズギ、ノハナショウブ、オニゼリ、サワギキョウ、バッコヤナギ、タチヤナギ、イヌコリヤナギ、イヌツゲ、ズミ、レンゲツツジ、ゼンマイ、

湿地。バイケイソウ、ウバユリ、ハリスゲ、

頂上は長き広原。ズミ、アカマツ、アズマギク、キンボウゲ、スズメノヒエ、ヒボケ、ススキ、

聖峠より聖山頂まで。クロモジ、ブナ、クロベ、ミヤマザクラ、ハウチワカエデ、ズミ、ヤマシバカエデ、ハシドイ、テツカエデ、シナノキ、コナラ、マユミ、コマユミ、ミヤマガマズミ、ヤマブドウ、キイチゴ、ヤマブキ、クロウメモドキ、チョウジザクラ、ヤグルマソウ、

絶頂～三角点あり。1447 m。マツムシソウ、コメガヤ、イブキジャコウソウ、ミミナグサ、ウシノケグサ、アズマギク、ジシバリ、オオバコ、タンポポ、無名峠。アイズシモツケ、タガソデソウ。

大正10年6月25日 扉鉾泉より扉峠一三峰山一和田峠間。

松本一扉鉾泉間。入山辺村。ホタルブクロ、イボタノキ、ヤマスズメノヒエ、イシミカワ、ママコノ

シリヌグイ、ナルコスゲ、スイカズラ、ドクダミ、コバノツルマサキ、カラスビシャク、ツユクサ、オドリコソウ、サルトリイバラ、ヤマハタザオ、フタバハギ、アヤメ、アブラチャン、ミゾホオズキ、キリンソウ、ヘビイチゴ、オヘビイチゴ、チダケサシ、コメガヤ、ガマズミ、ニガナ、タカサゴソウ、ノビル、ウマノミツバ、タネツケバナ、ミヤマキケマン、キフジ、ニシキウツギ、ジャニンジン、ホソイ、トチノキ。

26日 扉鉾泉発（午前4時）。ヤマボウシ、ヤマグワ、タツナミソウ、アキグミ、リョウブ、ガマズミ、ヤマナラシ、ブナ、ウリノキ、ミズナラ、ハリギリ、ハシバミ、アサダ、ハンゴンソウ、マンサク、ウコギ、ヌルデ、カンボク、クマヤナギ、シラカンバ、ヤマハハコ、ギンラン、フデリンドウ、キバナノヤマオダマキ、ニシキウツギ、ツガ、ナルコユリ、ミヤマママコナ、トチノキ、キバナハタザオ、タニスゲ、クルマムグラ、キツリフネ、オオノアザミ、タガネソウ、マイヅルソウ、ツガの混交林、ヒカゲスゲ、ハウチワカエデ、タガソデソウ、クロカンバ、スズタケ、ウド、フジ、イタヤカエデ、ヤマシバカエデ、イヌザンショウ、ヤマハタザオ、カリガネソウ、イラクサ、シナノシモツケ、ヤマブドウ、イタドリ、ウツギ、マタタビ、コミヤマカタバミ、イワセントウソウ、イタヤカエデ、シロバナノヘビイチゴ、ルイヨウショウマ、イブキヌカボ、ヒノキ？、イトスゲ、アサダ、ヌカボシソウ、ヤマモミジ、オガラバナ、ハウチワカエデ、キヌガサソウ、ハタザオ、ミヤマウラジロイチゴ、エビヅル、ニガイチゴ、ニワトコ、イワデンダ、ノミノツヅリ、サルナシ、トウヒ、ダケモミ、イラモミ、ミヤマザクラ、ウスユキソウ、ヤマツツジ、シオガマグク、ミヤママタタビ、ズミ、ヤナギラン、イブキボウフウ、キリンソウ、ベンケイソウ、ダイコンソウ、オトコヨモギ、アオスゲ、ノイバラ、ヤマヌカボ、カラマツ（人工林）、イワアカバナ、シナノキ、イヌコリヤナギ、バッコヤナギ、オオバヤナギ、ヤマボクチ、イワニガナ、ギボウシ、シロウマフウロ、キンボウゲ、

扉峠頂上。レンゲツツジ、ヒメヤシャブシ、ヤマツツジ、サビバナナカマド、コヨウラクツツジ、ミズナラ、シラカンバ、トダシバ、タガソデソウ、オオヤマフスマ、ズミ、ホソバイブキボウフウ、ミヤマハタザオ、ベニバナイチヤクソウ、キイチゴ、オオカメノキ、サラサドウダン、

扉峠頂より三峰山まで。スズラン、タガソデソウ、

キジムシロ、ウスユキソウ、トウヒ、アツモリソウ、コウリンカ、ミヤマキンボウゲ、カワラナデシコ、ノコギリソウ、シナノシモツケ、フデリンドウ、ヒメスゲ、ウシノケグサ、マイヅルソウ、オオヤマフスマ、テツカエデ、ウラジロヨウラク、サラサドウダン、ヤマブキショウマ、ナガバヤナギ、アズキナシ、ウツボグサ、ハシバミ、ツガ、ヤマハンノキ、ヤシャブシ、マツムシソウ、ツリガネニンジン、アヤメ、ワレモコウ、ミヤマハギ、コキンボウゲ、ハコネウツギ、ニガナ、カラマツソウ、シシウド、ギボウシ、ワラビ、オトギリソウ、ヤマボクチ、コケモモ、ヒメスゲ、ミヤコザサ、レンゲツツジ、マルバサンキライ、イタドリ、ヤナギラン、ベンケイソウ、オトコヨモギ、シロウマフウロ、ヨモギ、ヤマオダマキ、ワラビ、トリアシショウマ、シュロソウ、

下る。ヤマドリゼンマイ、イブキトラノオ、エゾノタチツボスミレ、ヤグルマソウ、ラショウモンカズラ、サワギク、イブキヌカボ、アヤメ、テンナンショウ、ナツユキソウ、ミヤマオドリコソウ、ノビネチドリ、タデノウミコンロンソウ、ネコノメソウ、ミヤマカラマツ、クリンユキフデ、ハリスゲ、ミヤマカンスゲ、カツラ、アヤメ、スイバ、アツモリソウ、エンレイソウ、ダケカンバ、モミジハグマ、

頂上。スズラン、ヤマスズメノヒエ、チゴユリ、ヒメイズイ？、ヒメスイバ、ヤグルマソウ、ダイコンソウ、イタドリ、カワラマツバ、ミヤマハタザオ、イブキトラノオ、ヨモギ、シロツメクサ、ヒメスゲ、シュロソウ、コケモモ、ネバリノギラン、ショウジョウバカマ、ナナカマド、

岩石の山（和田峠近く）。ヤマツツジ、タニセリモドキ、シロバナスミレ、イワヒバ、ツリガネツツジ、ヒメシャジン、ウシノケグサ、ヒメスイバ、キジムシロ、ツマトリソウ、ヒメカンスゲ、ダイモンジソウ、ウスユキソウ、ハナヒリノキ、ホソバイブキボウフウ、ヤグルマソウ、アツモリソウ、イワデンダ、ギボウシ、ナナカマド、チゴユリ、マツムシソウ、

電線を横断す、山頂。キイチゴ、シロバナスミレ、イタドリ、

地藏堂あり、雨ざらし、賽の河原あり、ザクロ石ありと。旧和田峠頂。ホソバナキリンソウ、イラクサ、バッコヤナギ、ニシキウツギ、ナガバヤナギ、シャジクソウ、タガネソウ、コメガヤ、

三峰山頂。ハクサンオミナエシ、シロバナノヘビイチゴ、イワハタザオ、ミヤマハタザオ、カラマツソウ、ツバメオモト、カモメラン、マンネンスギ、ヒカゲノカズラ、ミヤマハンショウヅル、コケモモ、

ツリガネツツジ、ハリブキ、ヤグルマソウ、ホソエ
ウリハダ、タガソデソウ、トウヒ、ツマトリソウ、
イワインチン、ハクサンオミナエシ。

日本高山産トリカブト属（学名と産地は省略）

1. チイサントリカブト
2. テツセントリカブト
3. オオレイジンソウ
4. ハクサントリカブト
- 5a. ミヤマトリカブト
- b. チシマトリカブト
6. ナンタイブシ
7. キソトリカブト（タカネトリカブト）
8. オンタケブシ
9. ヒナトリカブト
10. タンナトリカブト
11. ヒロハカラフトブシ
12. レイジンソウ
13. カラフトブシ
14. ホソバトリカブト（シナノトリカブト）
15. ユウバリウズ（タカネトリカブト）

博物科夏季講習会 講義実習案配 (3p. 省略)

北海道調査行動予定表 (7p. 省略)

No.18. 1921（大正10年度）

大正10年8月4日 宗谷岳登山 中頓別一松根尻
間 (3p. 省略)。

8月1日 宗谷村上増原野、上坂照美採集品 (2p.
省略)。

8月7日午後より 稚内裏山の採集 (1p. 省略)。

8月8日 海岸採集 (1p. 省略)。

稚内町 福島氏所蔵標本 (3p. 省略)。

8月10日 稚内より納沙布岬まで (4p. 省略)。

○利尻島の研究 (1p. 省略)。

○利尻山の珍植物 (3p. 省略)。

○礼文島の珍植物 (1p. 省略)。

(山岳スケッチ 4p. 省略)。

8月11日 礼文島採集 (3p. 省略)。

(山岳スケッチ 1p. 省略)。

○礼文島船泊尋常小学校所蔵標本 (2p. 省略)。

8月12日 礼文岳登山 (12p. 省略)。

(山岳スケッチ 2p. 省略)。

8月12日 桃岩登山 (1p. 省略)。

○横浜市 館脇操 (10年本科入学) 標本 (1p. 省略)。

○樺太海馬島の植物標本 (2p. 省略)。

○礼文島 (星野氏) 採集標本 (1p. 省略)。

○利尻島の植物 (1p. 省略)。

○皇太子殿下 (今上天皇) に礼文島より献上せし植
物 (1p. 省略)。

○利尻島 能條伊之助氏栽培植物 (3p. 省略)。

大正10年8月14日より鵲泊港附近 (5p. 省略)。

○利尻島に於ける植物分布の状態 川上龍彌 (3p.
省略)。

大正10年8月15日 利尻山登山 (10p. 省略)。

大正10年8月16日 頂上北峰 (1p. 省略)。

鵲泊より姫沼に至る (11p. 省略)。

○似た言葉 (アイヌ語と和語と) (3p. 省略)。

○アイヌ語字彙略 (4p. 省略)。

○利尻山の植物帯 (8p. 省略)。

No.19 1921（大正10年度）

大正10年8月17日 礼文島植物調査 (8p. 省略)。
(山岳スケッチ 2p. 省略)。

○礼文島の植物帯 (19p. 省略)。

大正10年8月19日午前11時香深発一 8月20日
午前2時半大泊着

大泊附近の植物 (6p. 省略)。

○カムイルイサニ峡の植物 (14p. 省略)。

(山岳スケッチ 1p. 省略)。